

## 令和7年度 週休2日工事に関するアンケートの結果

- ・令和7年度にしゅん工した工事を対象
- ・元請会社 86社が回答

## 【基本情報】

貴社の就業規則で定めている休日について、該当するものを次の中から選択して下さい。	計
1.完全週休2日制	53
2.4週8休制	17
3.4週6休制	4
4.4週4休制	1
5.その他	11
・変形労働時間制（年間通じて休日105日確保など）	

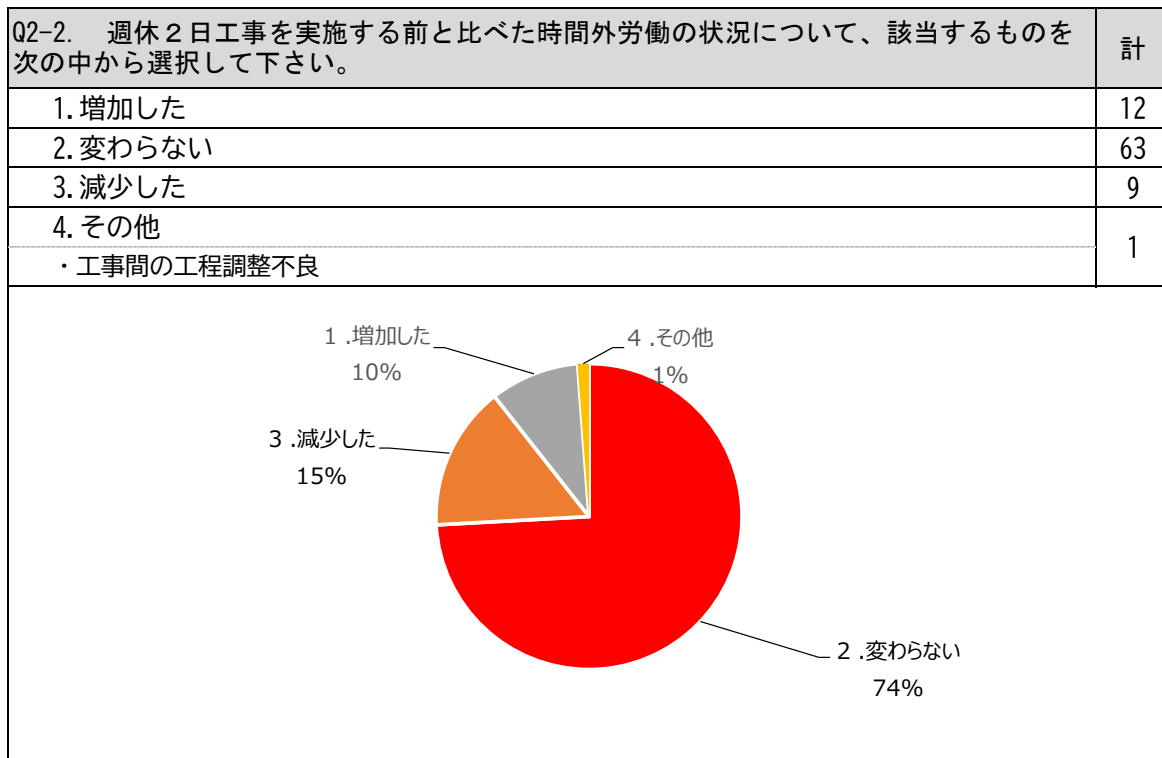
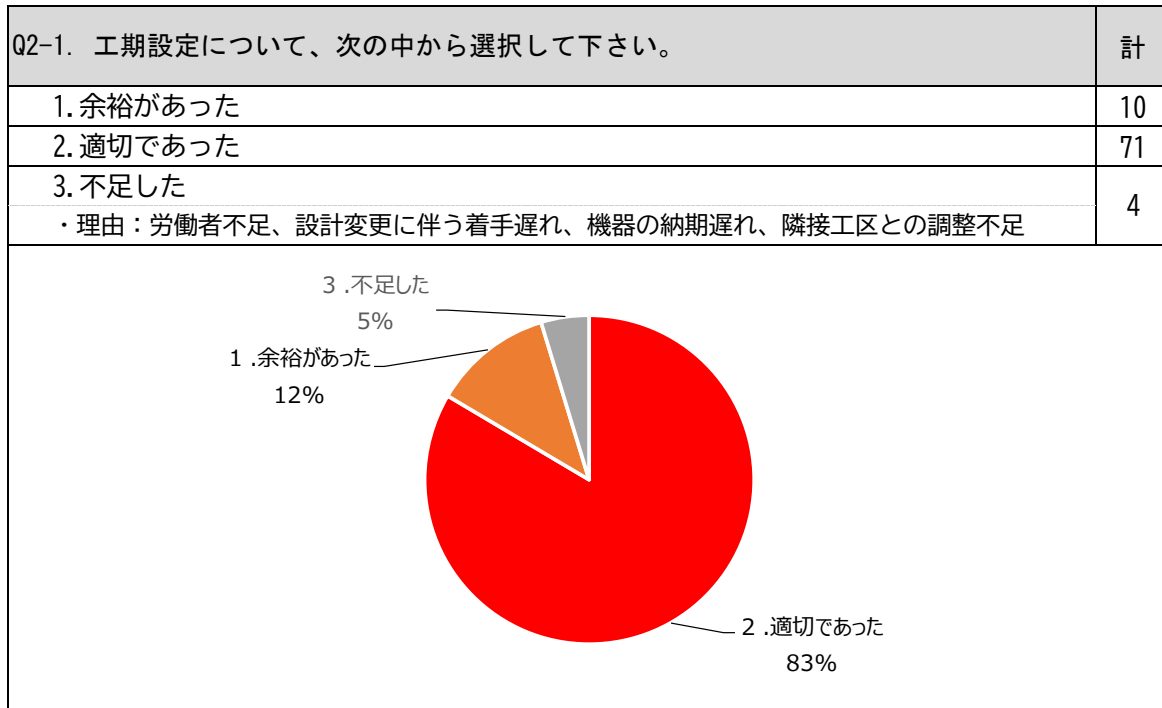
休日制度	割合
1.完全週休2日制	61%
2.4週8休制	20%
5.その他	13%
3.4週6休制	5%
4.4週4休制	1%

Q1. 週休2日工事の実施状況を次の中から選択して下さい。	計
1.対象期間において、全ての月で4週8休を履行できた	65
2.対象期間において、4週8休を履行できた	20
3.4週8休を履行できなかった	1
4.その他	-

実施状況	割合
1.全ての月で4週8休を履行できた	76%
2.4週8休を履行できた	23%
3.4週8休を履行できなかった	1%

## Q2. 4週8休を履行できた場合



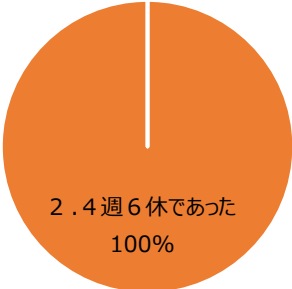
Q2-3. Q1で「2.対象期間において、4週8休を履行できた」を選択した方のみ全ての月で4週8休を履行できなかった（4週8休を履行できない月が発生した）理由について、該当するものを次の中から選択して下さい。（当てはまるものを4つまで選択）	計
1. 自社都合により工事期間を短縮する必要があったため	-
2. 工期設定が短いため	6
3. 工事内容に変更が生じたため	2
4. 発注者とのやりとりに時間を要したため	-
5. 地元や関係機関との調整に時間を要したため	2
6. 工事書類の作成に時間を要したため	3
7. 資材の調達に時間を要したため	7
8. 関連工事との工程調整がうまくいかなかったため	2
9. 施設などの施工条件により1日の作業時間が短くなったため	7
10. 市民や施設管理者からの要望（早期の使用開始など）に対応したため	4
11. 天候による影響（積雪以外）	5
12. 天候による影響（積雪による）	2
13. 労働者の確保が困難になったため	9
14. その他の要因による ・ 執務並行改修による施工時期の制約	1

理由	計
労働者の確保が困難になったため	9
資材の調達に時間を要したため	7
施設などの施工条件により1日の作業時間が短くなったため	7
工期設定が短いため	6
天候による影響（積雪以外）	5
市民や施設管理者からの要望（早期の使用開始など）に対応したため	4
工事書類の作成に時間を要したため	3
工事内容に変更が生じたため	2
地元や関係機関との調整に時間を要したため	2
関連工事との工程調整がうまくいかなかったため	2
天候による影響（積雪による）	2
その他の要因による	9

## Q3 4週8休を履行できなかった場合（4週7休以下の場合）

Q3-1. 実施した結果はどのような状況でしたか。次の中から選択して下さい。	計
1. 4週7休であった	0
2. 4週6休であった	1
3. 4週5休以下であった	0



2. 4週6休であった  
100%

Q3-2. 履行できなかった理由について、該当するものを次の中から選択して下さい。 (当てはまるものを4つまで選択)	計
1. 自社都合により工事期間を短縮する必要があったため	-
2. 工期設定が短いため	-
3. 工事内容に変更が生じたため	1
4. 発注者とのやりとりに時間を要したため	-
5. 地元や関係機関との調整に時間を要したため	-
6. 工事書類の作成に時間を要したため	1
7. 資材の調達に時間を要したため	-
8. 関連工事との工程調整がうまくいかなかったため	1
9. 施設などの施工条件により1日の作業時間が短くなったため	-
10. 市民や施設管理者からの要望（早期の使用開始など）に対応したため	-
11. 天候による影響（積雪以外）	-
12. 天候による影響（積雪による）	-
13. 労働者の確保が困難になったため	1
14. その他の要因による	-

## Q4 交替制の週休2日※について

※ 現場閉所ではなく、技術者及び技能労働者が交替しながら4週8休以上の休日確保を行う方法

Q4-1. どのような工事が対象になると良いか、ご意見等があれば記入して下さい。	計
・昼間施工と夜間施工が混在又は連続する工事	15
・大規模、工期が長いなど、昼夜間作業を行う事で工期短縮が可能な工事	1
・対象施設（学校等）や現場条件より、施工時期が制約される工事	11
・短期間や関連工事と競合する工事、降雪前に作業を完了させる必要のある工事	5
・災害復旧など緊急性を要する工事	1
・交通規制（時間制限）の伴わない工事	1
・現場が複数個所で並行作業が可能な工事	1

Q4-2. 採用する場合の課題等について、ご意見等があれば記入して下さい。	計
・人員確保が困難。特に技能労働者、現場管理や判断をできる技術者の確保が難しく特定の人員に負担がかかる。	25
・個人毎の休日取得を整理するため、資料作成や確認の手間を要する。	2
・作業の引継ぎ（進捗状況、情報共有）が課題となる。	9
・各種作業が重複した場合のコスト増加や、技能労働者を確保するために複数社と契約することで経費が上昇する	3
・現場閉所の週休2日に対応できているため、各種課題（人員確保等）があり必要性を感じない。	1

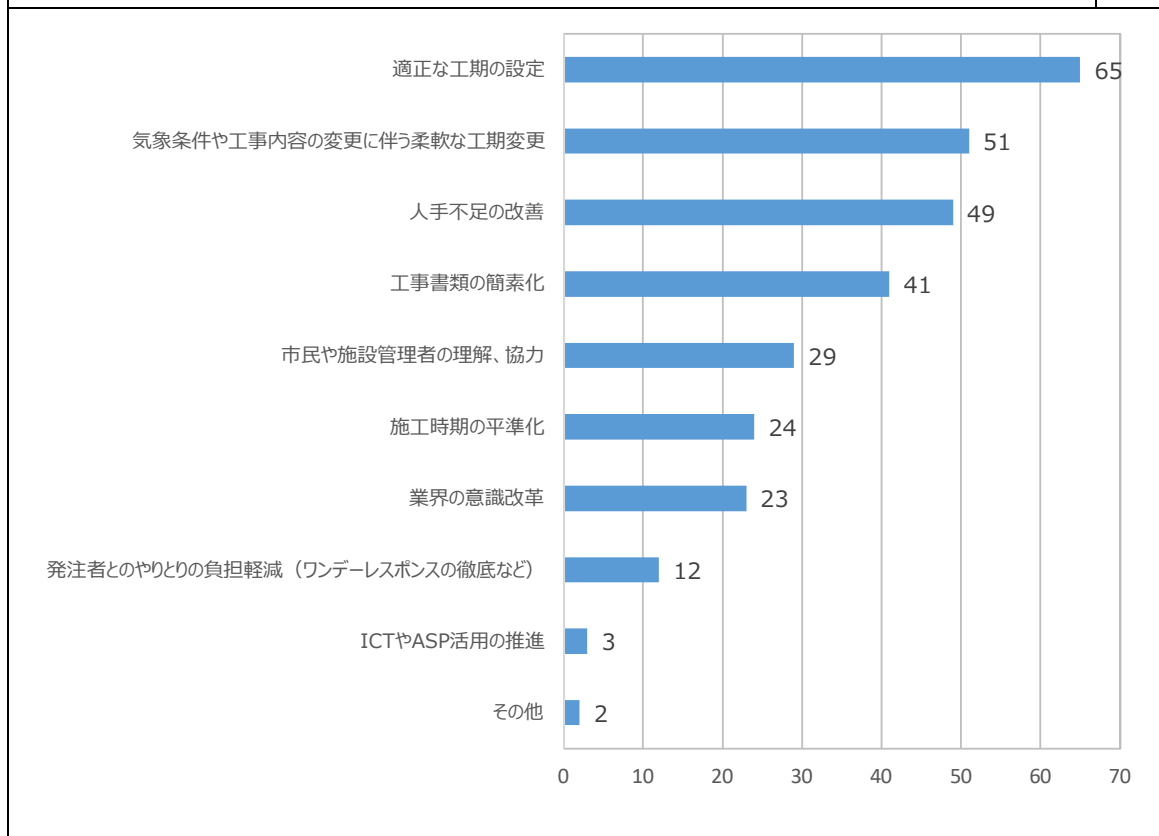
## Q5 完全週休2日（土日）工事について

Q5-1. 今後、完全週休2日（土日）を導入する時期について、該当するものを次の中から選択してください。	計
1. すぐに導入してほしい	14
2. 各種課題が解決されてから導入してほしい	17
3. 月単位の週休2日（対象期間において、全ての月で4週8休を履行）が良い	24
4. 通期の週休2日（対象期間において、4週8休を履行）が良い	27
5. その他	2
・工事内容により各休日の割り当てを行う、対象工事による	

回答内容	割合
1. すぐに導入してほしい	17%
2. 各種課題が解決されてから導入してほしい	21%
3. 月単位の週休2日（対象期間において、全ての月で4週8休を履行）が良い	29%
4. 通期の週休2日（対象期間において、4週8休を履行）が良い	33%
5. その他	2%

Q5-2. 採用する場合の課題等について、ご意見等があれば記入して下さい。	計
1. 適正な工期の設定	65
2. 気象条件や工事内容の変更に伴う柔軟な工期変更	51
3. 施工時期の平準化	24
4. 発注者とのやりとりの負担軽減（ワンデーレスポンスの徹底など）	12
5. 工事書類の簡素化	41
6. 市民や施設管理者の理解、協力	29
7. ICTやASP活用の推進	3
8. 人手不足の改善	49
9. 業界の意識改革	23
10. その他	2
・ 既存施設使用時の改修は使用状況に左右される ・ 複数工種の場合、設備工事は建築工事の工程に 追従せざるを得ず、建築工事の工期設定についてこれまで以上に適正な設定が必要	



## Q6 ご意見、ご要望等

Q6-1. 令和6年度より、週休2日を標準とした取組に移行したことについて、ご意見やご要望等があれば記入して下さい。

- ・若年層の離職防止が期待できる。また、作業員の高齢化が進んでおり健康維持をにつながる。
- ・早期発注と適切な工期設定や柔軟な工期の延長等の対応をお願いしたい。
- ・日給月給の下請業者は、土曜閉所が収入に影響するため、給与の補填が必要となる。
- ・工事の難易度や状況に応じた対応結果による加点をしてほしい。
- ・工事対象施設の協力を得るための事前調整や、他工事との調整が重要となる。

Q6-2. その他、ご意見やご要望等があれば記入して下さい。

- ・完全週休2日（土日）標準となると、職人の手配が難航したり天候に左右される現場では実施困難となる可能性があるため、平日休暇で土日施工が可能な制度を検討してほしい。
- ・執務並行改修工事では施設運営に影響がある場合は、週休2日達成が難しい場合もあると思うので、事前調整など十分な検討が必要と思われる。